

令和6年度第1回南丹市総合教育会議

南丹市立幼稚園・保育所の在り方について

～南丹市就学前教育・保育の現状と今後の方向性について～

令和7年1月 幼児教育・保育推進課

今、乳幼児教育・保育がなぜ？大切なのか？

社会背景の課題

少子化・高齢化

VUCA時代

感染症・戦争
大規模自然災害

AIの
加速化

学力低下
体力低下

不登校・
ひきこもり
自死の増加

家庭教育力の低下
格差社会

予測困難な時代に突入し、
今のこどもたちが生きている
社会背景です。



困難に向き合える・向かっていけるこどもに育てるには？
国が示す“こどもの主体性”を育むこと

資料 2 - 2

南丹市は“こどもど真ん中” “こども主体”の保育を実践中

- * こどもの人権を尊重しています
- * こどもの最善の利益を守ります
- * “遊びを通して学ぶ”（遊びは学び）と言われ、
学習の基盤を身につけています
(算数、国語、社会、理科、道徳、体育、図工 等)
- * 主体的な学びは、考える力や創造力、協同性、
持続力等を育みます
- * 遊びを通して、人とのかかわりを学びます 等

南丹市立幼稚園
保育所職員研修
新任保育者研修

各園・所内
研修

南丹教育局
管内研修


幼児教育
養成校大学
講師による
研修

京都府幼児教育
アドバイザー
研修

南丹市保・
幼・小・中
ブロック
研修

幼児教育・保育推進課
に、10月より**幼児教
育指導主事**を**配置**し、
各現場でアドバイス

と...日々、教育・保育の質の向上を目指し、
研鑽を積み重ねています

A cluster of overlapping, semi-transparent triangles in shades of green, blue, and purple is located in the top-left corner of the slide.

現状は...

令和7年度 新規入所希望状況

R7.1月現在

資料 3

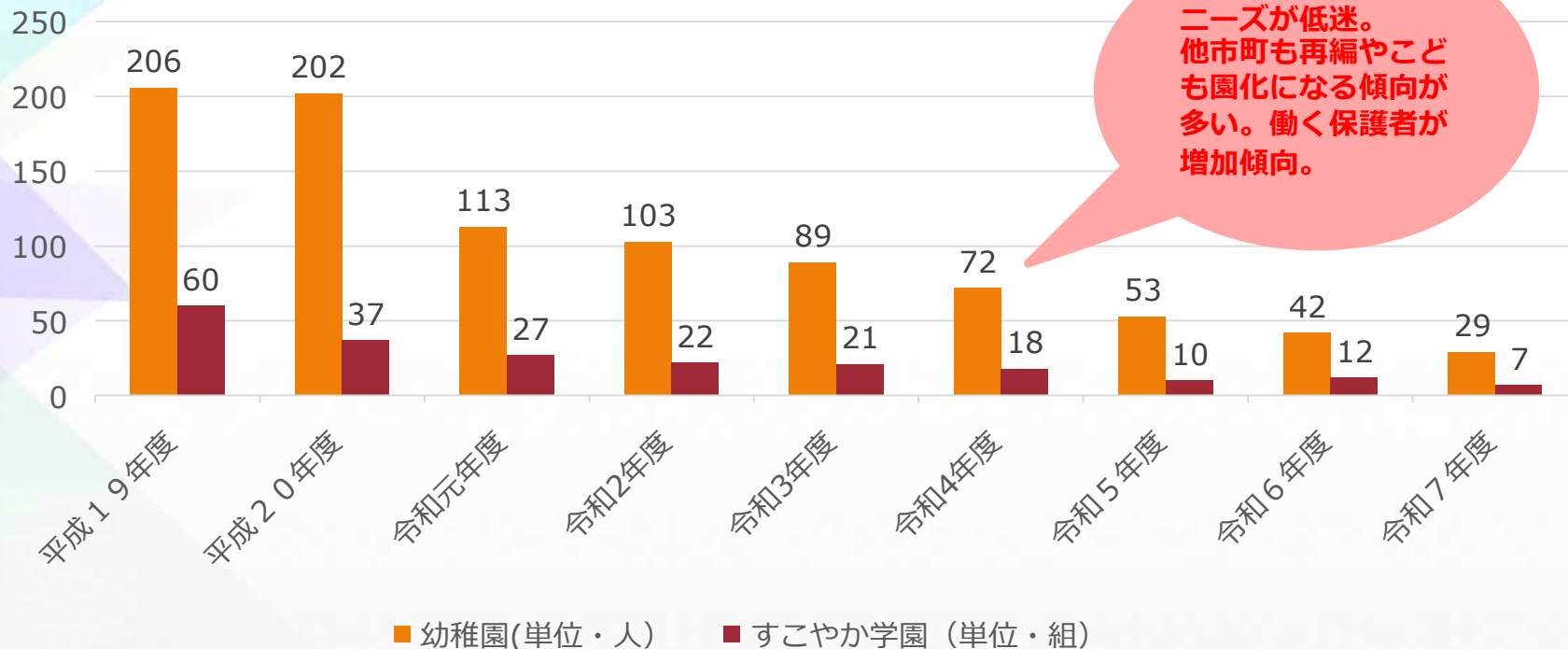
	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児
園部保育所	—	19	3	3	0	0
城南保育所	15	8	5	1	1	1
八木中央幼児学園（長）	—	12	4	2	1	0
（短）	—	—	—	7	0	0
八木東幼児学園	6	2	2	0	0	0
ひよしこども園	4	3	0	1	0	0
（1号）	—	—	—	1	0	1
胡麻保育所	—	3	2	2	0	0
みやまこども園	0	3	2	1	1	0
園部幼稚園	—	—	7	9	0	0
南丹のぞみ園	15	19	6	5	0	2

園部幼稚園の園児数減少経緯

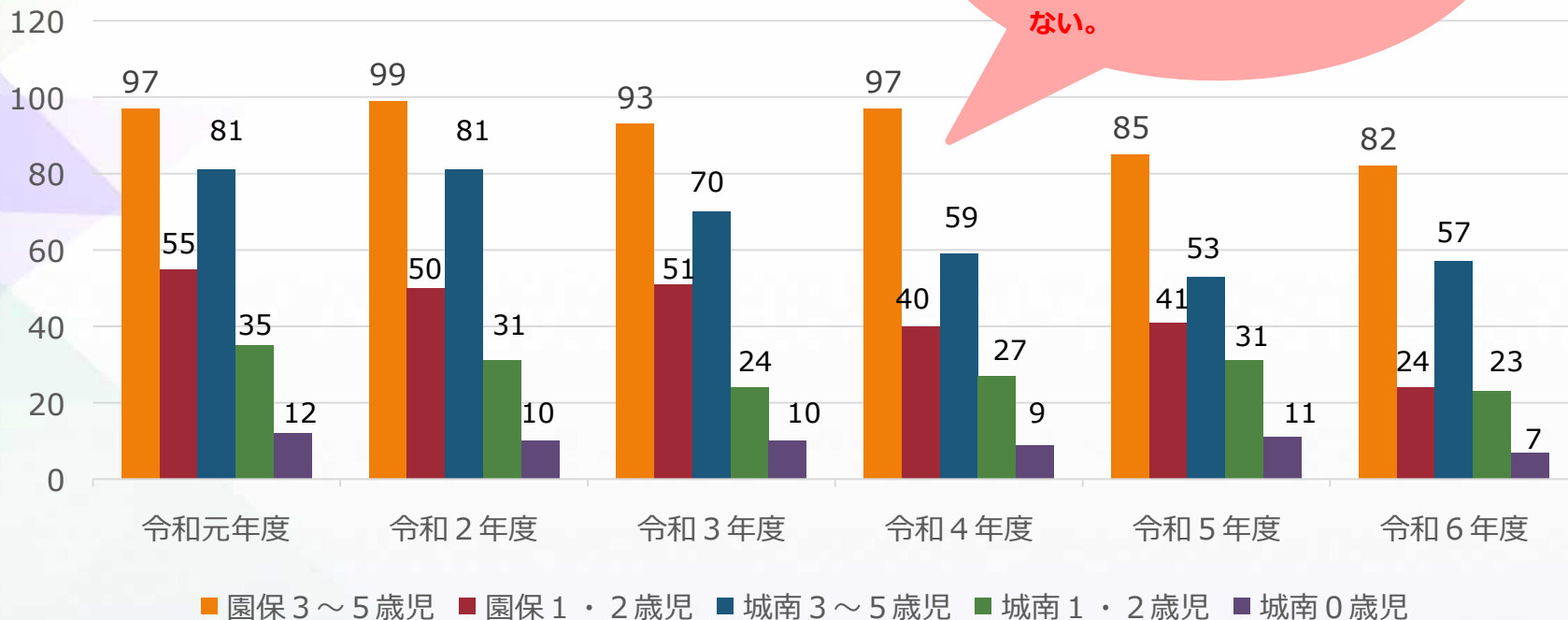
資料 4－1

	園部幼稚園 (単位・人)	すこやか学園 (単位・組)
平成 19 年度	206	60
平成 20 年度	202	37
令和元年度	113	27
令和2年度	103	22
令和3年度	89	21
令和4年度	72	18
令和5年度	53	10
令和6年度	42	12
令和7年度	(予定) 29	(予定) 7

園部幼稚園の園児数減少経緯



園部保育所・城南保育所児童数推移



保育の再編を進めていくことのメリットとデメリット

① 幼児教育の推進...保育の質の向上、ここ数年研修を受け、保育への見方考え方の共有。教育委員会への一本化。

② 公立園の役割

- 支援を要するこどもへの支援（特別支援）
- 家庭支援を要するこどもへの支援
外国籍や要保護児童対象の家庭支援
- 就労保護者の支援
保育時間・期間の拡大、早朝延長保育の活用
保護者の就労状況が変化しても同じ園で過ごせる
- 子育て支援
すこやか学園...親子の通園の場合
園庭開放や相談窓口の充実

③ 教育・保育施設としての充実

園部幼稚園（園庭、芝生園庭、遊戯室、プール等）
園部保育所（狭い保育室・園庭）からの解放
新規設備...給食施設の設置、乳児室

④ 空き教室の活用

⑤ 食育の推進（給食の実施）...健康な心と体の育成

⑥ 集団の中でのこどもの育ち

⑦ 園バス維持費・委託料削減

⑧ 財政削減・人材スリム化と保育人材の活用

① 幼稚園と保育所との生活の流れ
環境の違いから園児も保護者も戸惑いが想定される。

② 大規模な施設改修...一定期間施設使用が縮小または移動も視野に入れる必要がある。

③ 幼稚園は園バスを縮小、または廃止により、保護者の送迎負担が増える。

④ 幼稚園、保育所文化や保育用品等の違いのすり合わせが必要である。

保育再編検討と民間保育施設誘致経過

資料 7－1

R元年 園部地域・小山東町区 民間誘致公募...社会福祉法人 京都ルーテル会決定

R2年 民間園、設計・工事

R3年 4月南丹のぞみ園開園（定員150名）

R4年 美山保育所→みやまこども園へ、日吉中央保育所→ひよしこども園へ

R5年 知井振興会の託児事業
知井保育所→みやまこども園・知井分園へ

民間誘致公募...社会福祉法人 京都ルーテル会決定

R6年 民間園開園に向けて、道路整備・造成地整備等について、関係課や民間設計業者との打ち合わせや調整
園部幼稚園こども園化に向けて、設計に関する予算要望

R7年 園部幼稚園こども園化に向けて、設計

R8年 園部幼稚園こども園化に向けて、改修工事

R9年 （仮）そのべこども園開園

園部地域再編イメージ

資料 7 - 2



「こども未来戦略方針」 プラス「はじめての100か月の育ちビジョン」

～今後3年間の集中的な取り組み～

●保育の質の向上

●保育士配置基準、改善へ

1歳児...6人に対して1人保育士



5人に対し1人保育士に変更

※2025年度より改善を進める方針

4～5歳児...30人に対し1人保育士



25人に対して1人保育士に変更

※2024年度より実施

●0～2歳児

「こども誰でも通園制度」（仮称）

親の就労要件にかかわらず、毎月一定枠で時間単位で利用できる通園給付

* 本市は令和8年度より実施予定

●はじめての100か月の育ちビジョン

こどもが小学校に入るまでの重要な時期に、一人一人が健やかに育つことができるよう、みなさんに大切にしてほしい考え方を示したものの。社会の考え方を変えていくきっかけをつくるとともに、「羅針盤」が進むべき方向を指し示すように、国や自治体がどのような政策に取り組んでいくべきかを示す役割を示す。